調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号: 3534　　施設名: 別府市野口ふれあい体育館

施設の概要

所在地	野口元町12番43号	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	社会教育課	年間運営日数（日）	207.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	09:00	閉館	22:00	
コミュニテイ区分	南部	運営人員（人）※2	正職員		任用職員	5.00	
施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設		その他				
中分類	スポーツ施設	指定管理者・委託者等					
設置目的	地域住民の健康増進並びに競技力向上の場を提供するとともに、社会体育を推進するため設置。市主催講座、バレーボール、フットサル、卓球などに利用されている。	防災拠点施設指定	指定なし				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市野口ふれあい交流センターの設置及び管理に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：H21.4.1／主な利用者：市民／用途地域：商業地域／標高：15.7／駐車可能台数：30						
建設費（円）	60,650,000						
取得価額等（円）	133,658,300						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	131,357,955						
老朽化比率	98.28%						
施設概要	危険区域等の有無：噴火（鶴見岳）避難所の指定：津波／地震／洪水／土砂／噴火（伽藍岳）／高潮						

土地情報

敷地面積（㎡）	6 953.00
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
野口ふれあい交流センター（体育館）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		722.00	1977/03/01(築47年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している
野口ふれあい交流センター（体育館便所）	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	1		23.86	2010/03/10(築14年)	38	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
体育館	1,072,000	567.00	12,998						目的使用	32.10	1498/4667

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和05年度

施設カルテ

施設番号: 3534　　施設名: 別府市野口ふれあい体育館

収入の状況

項目		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
収入	施設使用料収入	1,069,700	1,552,370	1,072,000
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
	負担金	0	0	0
	その他の収入	0	0	0
収入合計（円）		1,069,700	1,552,370	1,072,000

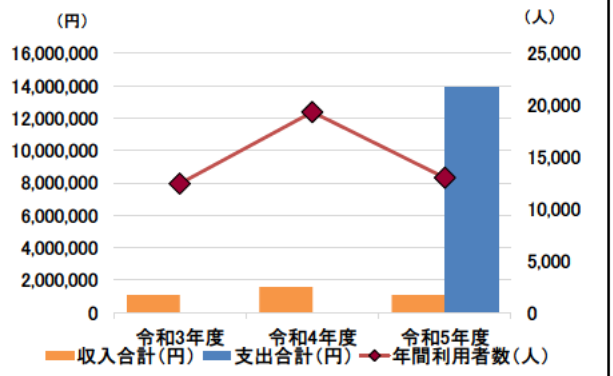
利用状況

項目	令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
利用者	12,427	19,340	12,998
年間利用者数（人）	12,427	19,340	12,998

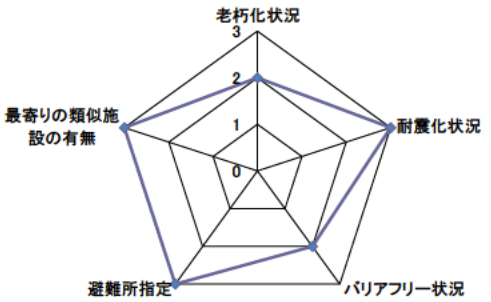
支出の状況

項目		令和3年度（2021）	令和4年度（2022）	令和5年度（2023）
直営_人に係る支出	人件費	0	0	0
直営_施設に係る支出	光熱水費	0	0	238,324
	工事請負費・修繕料	0	0	13,649,702
	土地・建物の賃借料	0	0	0
	土地・建物以外のリース料	0	0	0
	施設・設備管理委託料	0	0	0
	施設に係る_その他	0	0	0
直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
	事業物件費（賃用費・役務費等）	0	0	0
	事業運営に係る_その他	0	0	0
指定管理料	指定管理料	0	0	0
支出合計（円）		0	0	13,888,026
利用者1人あたりのコスト（円/人）		0	0	1,068
1㎡あたりのコスト（円/㎡）		0	0	18,620
稼働日あたりのコスト（円/日）		0	0	67,092
支出に対する収入の割合		100.00%	100.00%	7.72%
減価償却費（円）		2,958,974	1,399,453	99,854
減価償却費を含む支出合計（円）		2,958,974	1,399,453	13,987,880
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		36.15%	110.93%	7.66%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。